

# JSCA指導者検定会 シーカヤック ベーシック報告書

報告者  
報告日

紺野祐樹  
2020年6月14日

検定会場			
開催日	知識課目	2020年6月6日	
	技術課目	2020年6月7日	
検定会場	知識課目	青森県八戸市 RIVERRUNS2階	
	技術課目	鮫浦漁港	
主管	JSCA公認スクール	RIVERRUNS	
種目	シーカヤック		
担当検定員 (チーフ)	紺野祐樹	資格	SKIT
	(第2)	資格	
アシスタント	戸川拓馬	資格	AK
デモ	戸川拓馬	資格	AK
研修参加者	大津貴規	資格	AK
	中野可葉	資格	AK
		資格	
受験者数		5名	
単位取得者数		5名	

天候等自然条件		7日の実技会場について、天候は晴れ。気温は約20℃、水温約15℃ 港外は、東寄りのヤマセが吹き、天候の割には肌寒い一日	
安全技術 実施内容	艇種の特性 に関して	シーカヤックの特徴について、バルクヘッドのあることでレスキューが容易な艇であること、デッキラインの重要性について話した	
	レスキュー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプローチのためのポートコントロールと3S</li> <li>・トーイング: 受験者は道具を持っていなかったため、その状態でのトーイングの方法の考察と検証を行い、上手くいった方法をシェア。カウテールとトーイングロープの説明と使用法のデモ、ロープ類を使う際の注意事項</li> <li>・Tレスキュー、セルフレスキュー(パドルフロート、馬乗り、スイミング)</li> </ul> フロートはデモのみ。馬乗り又はスイミングは全員実施	
	活動フィールドの考察	活動フィールドが異なる参加者だったので、B公認スクールの活動領域の復習を兼ねて現場水域の考察。スロープから安全に出艇する方法(セーフティーク含む)を考察してもらい、模擬的にゲストの案内を実践してもらった。	
その他特記事項			